

城北中学校区新統合小学校開校準備委員会・検討委員会 顛末書

会議名	第1回 保育園適正規模等研究委員会
日時	令和4年7月14日(木) 午後6時30分～8時00分
会場	飯山市役所 第1委員会室
協議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討スケジュールについて ・保育園の現状について
決定・確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局案の検討スケジュールについて承認 ・研究していく上での柱となる項目を選定し協議していくことを確認
主な質問・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・働いてることを前提で保育園に通わせてるので、今よりも遠い保育園に送り、仕事に行き、余力も考えるとなると、保育園統合等想像が出来ない。 ・常盤保育園は、お散歩に行くにも見晴らしがよく、田んぼや学校等、遊ぶ広い場所がすぐ近くにあり、凄くいい環境だと思い、無くなったら考えると寂しいと思う気持ちがある。統合するにしても子供たちの遊びやすい危険のない場所だという思いがある。 ・子どもの人数が減ってきていることは確かであり、各保育園でいい所はあると思うが、最終的には少しずつ合併をしていかななくてはいけないのではないかと思う。 ・小学校以上は勉強する場であり、保育園というのは遊ぶ場、いろんなことを学ぶ場、自然と触れあう場だと思う。保護者とすれば、子どもの送迎を考え、小中学校の近くに在る方が都合いいと思うが、それが本当に良いことなのかと私は思う。自然と触れ合える環境は作ってほしいと思う。 ・大きく分かれた4地区をくっつけるとしたら、すごい大変な事なんだろうと思う。 ・小学校と違い、ただ集団を大きくすれば良いというわけではない保育園の規模を決めるのは大変だと感じた。自分自身、来年年少になる子が入るクラスが2, 3名のクラスであり、もうちょっと人数がそろった方がいろんな育ちが期待できると思うことがありますが、いろんな保育園の良さ、地域の良さもあり、様々な人の意見を集約しどうするのが一番良いのか、考えるのが難しい。 ・保育園の適正規模を研究する柱となるものを、いくつか掲げて研究する